

楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第64号

平成26(2014)年3月14日

電話:77-2030

Fax :77-6733

ホームページ [http://www.edu-konan.jp/ishibe-el/]

陽射しは随分明るくなってきましたが、雪がちらつくなど、まだまだ寒い日が続いています。市内各校においては、インフルエンザの流行が見られる学校もあり、十分な注意が必要です。

こんな中で、平成25年度もいよいよ終わりに近づき、去る2月28日(金)には「六年生を送る会」が開催され、先週の金曜日からは卒業式に向けての式歌の練習も始まりました。

6年間の長きにわたり通い続けた小学校。六年生たちが、母校・石部小学校を胸を張って堂々と卒業していけるよう、厳粛で思い出に残る温かい卒業式をみんなで創りたいと、全校一丸となって取り組んでいるところです。

保護者の皆様、学校応援団・地域の皆様には、一年間本当にお世話になりました。心から感謝申し上げます。子どもたちとともに、心を合わせて一年を締めくくり、希望にあふれる新年度が迎ええられるようにしていきたいと考えております。



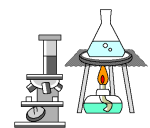
学年・学校をよりよいものにしていくために

(六年生を送る会)

前月号で「学校生活についてのアンケート結果」をグラフでお知らせいたしました。本号では、「学年・学校をよりよいものにしていくための意見」として、自由記述によりお寄せいただきましたご意見を紹介させていただきます。

<授業、家庭学習>

- ・家庭学習のやり方を具体的に、実践的に教えてほしい。
- ・すべての子どもが落ちついた雰囲気の中で授業がうけられるよう、しっかり指導してほしい。
- ・「少し難しい問題やたくさん問題を解くなど、チャレンジさせてもらえる学習の場がほしい。」と子どもが言っている。
- ・パソコンの指導をお願いしたい。



<家庭・学校・地域の連携>

- ・学校、家庭、地域の連携を密にして、子どもへの対応の仕方について「わからない」「かかわらない」「知らない」ということがないようにしたい。
- ・学校と地域が子どものために、一生懸命していただいているという印象を受けている。
- ・家庭でも学校でも声かけが大事。子どもは友だちや先生・親子との関係の中で、声を掛け合うことで自己の存在を認め、人を大切に思えると思う。

<学校行事>

- ・時間や曜日により、参加しづらく思うときがある。
- ・運動会の時期を春にするのはどうか。2学期は行事が多く、授業に偏りがある。高学年では学習に遅れが生じるのではないか。

<先生と子ども>

- ・学校全体で子どもたちと先生が話し合い交流を深めてほしい。
- ・子どもたちの心と先生の心がすれ違っているように思う。
- ・イライラしているからといって決して人を傷つけてはいけない。そのところをしっかりと指導してほしい。



- ・子どもたちの小さな悩みを、「ちくる」「いいつける」というような思いをもたなくともよいように相談にのってやってほしい。子どもたちも強くなる必要がある。
- ・子どもとの対一の教育相談は、できれば毎学期やってほしい。

<子どもたち>

- ・運動会の江州音頭で、高学年に挟まれて低学年の子が踊っていた。前にいた高学年の子が後ろを向き、後方のもう一人の高学年の子と話しながら踊っていたので、低学年の子は顔を上げられず、ずっとうつむいたまま。とても可哀想だった。低学年の子は家でも泣いていたとのこと。
- ・いじめはなぜなくなるのか？

以上のような様々な思いをお聞きすることができ、本当によかったと思います。提起いただいた内容は大切なことばかりですので、改善できるよう積極的に取り組みを進めていきたいと考えています。

また、次のような励ましのご意見も多くいただきました。

- ・担任の先生が個人個人を大切に尊重してくださり、安心している。
- ・いつも一生懸命に教育に当たっていただいている。
- ・自分の子の成長を見ると、感謝の気持ちで一杯である。
- ・子どもの姿を見ていて、日に日に心の成長を感じ、楽しく充実した学校生活が送れていると実感している。
- ・子どものことをとてもよく理解し、導いていただき、やる気をぐんぐん引き出してくださっている。
- ・子どもたちの様子を全員の先生で見いただいている。
- ・先生方と連携して成長を見守っていきたい。



温かい眼差しで学校を支えていただいていることに、改めて感謝申し上げます。家庭と学校が、「子どもたちの思い」や「保護者の皆様の願い」を共有し、それぞれが役割と責任を果たしながら、課題の解決に向けて、互いを尊重し手を携えて取組を進めていくことが大切であると考えています。どうか、次年度もよろしくお願いいたします。

「詩の暗唱」と「チャレンジ100」・いよいよ大詰めを迎えています。

「前日に覚えた詩を忘れないうちに聞いてもらおう！」と、朝一番に子どもたちが校長室の前に並んでくれます。なかなか覚えられず何回もやり直した詩が覚えられたときの笑顔は最高です。「暗唱」は子どもたちが柔軟な頭脳をもっているからこそできること。あの柔軟さには大人は到底太刀打ちできません。子どものすばらしい力を実感する毎日です。

「チャレンジ100」では、手伝い（お皿洗い、風呂洗い、ふとんをたたむ、洗濯物をたたむ等）、あいさつ、家族へのサービス（くつ並べ、肩たたき等）、学習（自主学習、小テスト100点100回等）、スポーツ（素振り、サッカーのドリブル・持ち蹴り等）、体力づくり（マラソン、縄跳び等）、習い事（ピアノ、エレクトーン、ジャズダンス等）、読書、折り紙、動物の世話（犬、金魚、ハムスター）などの多様な取り組みをしてくれました。どうか、目標の達成に努める子どもたちを励まし、達成の暁には、十二分にほめてやっていただきますようよろしくお願いいたします。



来年度4.5.6月の主な予定(3/12現在)

○PTA総会・授業公開	4月26日(土)	※振替休業	5月1日(木)
○家庭訪問	4月28日(月)・30日(水)		5月2日(金)・8日(木)
○ふるさと石部学全校遠足	5月9日(水)	※予備	5月23日(金)
○田植え	5月13日(火)		
○運動会	6月7日(土)	※振替休業	6月9日(月)
○授業公開・親子人権学習	6月18日(水)		